

総務関係
(議会事務局)

事業名	事業費	説明
国際交流	836万9千円 財源内訳 〔一般財源〕 836万9千円	モントリオール市姉妹都市提携20周年記念事業 501万6千円 代表団の受入れ 34万7千円 時 期 30年6月 人 員 10人 代表団の派遣 466万9千円 時 期 30年9月 人 員 3人 大邱広域市との交流推進事業 51万6千円 代表団の受入れ 時 期 30年5月 人 員 12人 ブラジル日本移民110周年記念事業 283万7千円 代表団の派遣 時 期 30年7月 人 員 2人
海外視察	480万円 財源内訳 〔一般財源〕 480万円	海外地方自治行政視察 人 員 6人 支給限度額 80万円／人

(危機管理室)

事業名	事業費	説明
防災まちづくり事業	2,402万2千円 財源内訳 〔 基金繰入金 〕 2,402万2千円	防災まちづくり基金を活用して、防災まちづくりの推進を図るための事業を実施する。 わがまち防災マップの作成支援 1,336万5千円 自主防災組織にアドバイザーを派遣し、地域の避難場所や避難ルート上の危険情報等を記載した防災マップの作成を支援する。 30年度 405地区 地域の防災リーダーの養成等 773万9千円 (事業内容) ①防災士の資格取得に必要な研修講座の実施 ②資格取得者等を対象としたフォローアップ研修、活動用ベストの支給 ③市民向け講演会等の開催 ⑨ 地域における防災訓練の支援 170万円 各小学校区の自主防災組織連合会が実施する防災訓練に要する経費を補助する。 補助額 訓練参加者1人当たり100円 ⑨ 防災情報の受信環境の整備 121万8千円 メール受信等のほかに防災情報の入手手段を増やすため、自宅で防災行政無線を受信できる民間サービスの利用料金を一定期間負担する。 対象者 土砂災害特別警戒区域等居住世帯 負担額 259円／月・世帯 負担期間 最大2年間

事業名	事業費	説明
防災行政無線（固定系）の更新整備	4,715万3千円 財源内訳 〔 市債 3,520万円 〕 〔 一般財源 1,195万3千円 〕	市の防災関係部局間における情報伝達網である防災行政無線（固定系）について、機器の老朽化等に対応するための更新整備を行う。 （スケジュール） 28・29年度 基地局耐力評価、基本設計等 30年度 実施設計 31・32年度 機器製作・設置 33年度 運用開始
防災情報伝達体制の強化	4億2,939万1千円 財源内訳 〔 市債 4億2,050万円 〕 〔 一般財源 889万1千円 〕	防災行政無線屋内受信機の増設 3億7,350万円 避難行動要支援者がいる世帯のうち、土砂災害危険箇所等に居住する世帯を対象として、避難行動要支援者宅又は支援者宅に防災行政無線の屋内受信機を整備する。 防災行政無線屋外スピーカーの増設 5,589万1千円 避難情報の伝達をよりの確に行うため、サイレン音が聞こえない地域にサイレン音の吹鳴と音声情報の発信ができる防災行政無線屋外スピーカーを整備する。 （スケジュール） 29年度 電波伝搬調査、整備（5基） 30年度 整備（5基） 31～33年度 整備（8基）

(企画総務局)

事業名	事業費	説明
庁舎等整備	3億5,014万4千円 財源内訳 〔 国庫補助金 103万3千円 市債 3億3,720万円 一般財源 1,191万1千円 〕	議会棟の耐震化 3億350万円 (スケジュール) 26～28年度 耐震診断、耐震補強計画策定、実施設計 29年度 耐震補強工事 30年度 耐震補強工事 出張所の耐震化 830万円 対象 湯来出張所 (スケジュール) 29年度 耐震診断 30年度 耐震補強計画策定、実施設計 31年度 耐震補強工事 沼田出張所建替え 3,834万4千円 (沼田公民館、沼田老人いこいの家と合築) (スケジュール) 26～29年度 基本設計、実施設計、建設工事等 30年度 建設工事等、開所

事業名	事業費	説明
ふるさと納税特産品贈呈事業	307万7千円 財源内訳 〔 寄附金 307万7千円 〕	寄附への謝意を表すとともに、広島ならではの特産品の知名度を向上させ、本市のイメージアップを図るため、1万円以上の寄附をした国内在住の個人（市民以外）に対し、本市の特産品を贈呈する。
広島市総合計画の改定	866万6千円 財源内訳 〔 一般財源 866万6千円 〕	第5次広島市基本計画の計画期間が32年度で満了することから、基本構想及び基本計画の改定作業を行う。 （スケジュール） 29年度 総合計画審議会の設置、市民まちづくりアンケート調査、改定課題抽出等 30年度 基本構想及び基本計画の骨子作成等 31年度 基本構想及び基本計画の素案作成等 32年度 基本構想及び基本計画の改定
広島の拠点性強化に向けた検討	113万円 財源内訳 〔 一般財源 113万円 〕	経済団体、大学、行政で構成する懇話会での意見交換を通じて、広島の拠点性強化や「200万人広島都市圏構想」の実現に向けた検討を行う。

事業名	事業費	説明
広島広域都市圏における 連携・交流の推進	386万9千円 財源内訳 〔 一般財源 386万9千円 〕	広島広域都市圏内市町との連携・交流 を推進するための事業を実施する。 広島広域都市圏協議会事業 200万7千円 様々な媒体等を活用した圏域情 報の発信や、圏域に根ざしたプ ロスポーツの共同応援等を行う。 まち起こし協議会における取組の 推進 186万2千円 “神楽” まち起こし協議会 153万5千円 オープン型の神楽公演や神楽 継承における課題解決のため の取組を行う。 “食と酒” まち起こし協議会 32万7千円 圏内の各種イベントにおいて 郷土自慢の食や酒の紹介等 を行う。
比治山公園「平和の丘」 に係る公園管理運営等の 検討	323万2千円 財源内訳 〔 一般財源 323万2千円 〕	比治山公園「平和の丘」基本計画に基 づく、民間事業者や市民等と連携した 公園の管理運営等について検討する。

事業名	事業費	説明
中山間地域活性化の担い手の確保	5,280万9千円 (一部再掲) 財源内訳 〔負担金 48万7千円〕 市債 360万円 一般財源 4,872万2千円	中山間地域活性化の担い手となる定住者を呼び込むため、情報発信や仕事及び住まいの確保等に取り組む。 定住フェアへの出展 107万2千円 東京等で開催される定住フェアに出展し、中山間地域の魅力を発信するとともに、定住希望者に「ひろしま活力農業」経営者育成事業等を活用した具体的な定住プランを提案する。 ⑨ 現地見学・就農体験ツアーの実施 120万円 首都圏等在住者を対象に、「ひろしま活力農業」経営者育成事業の現地研修予定地等を巡るツアーを実施する。 「ひろしま活力農業」経営者育成事業（再掲） 4,771万4千円 ⑨ 中山間地域ビジネス進出支援事業 150万円 中山間地域への具体的な進出プランを有する事業者の発掘や地域とのマッチングを行うため、民間事業者を対象として交流会を開催する。 ⑨ 中山間地域空き家掘り起こし支援事業 75万円 地域住民が主体となって掘り起こした空き家について、宅地建物取引業者による物件調査を行い、活用を促進する。 対象地域 「ひろしま活力農業」経営者育成事業の現地研修予定地域等

事業名	事業費	説明
		⑨ 定住者のネットワークの形成 57万3千円 中山間地域への円滑な定住を促進するため、定住者同士の交流会を開催する。
地域おこし協力隊を活用した似島の活性化支援	810万8千円 財源内訳 〔 一般財源 810万8千円 〕	地域住民との連携のもと、似島の魅力や特性を活かした交流活動の一層の促進など似島の活性化に取り組む。 地域おこし協力隊の配置 480万円 配置人員 2人 地域協力活動の実施 213万4千円 地域の課題解決や新たな魅力の創出につながる活動を行う。 交流拠点施設の管理運営 117万4千円 (主な業務内容) ①住民の交流・活動の場の提供 ②島内情報の発信 ③無料レンタサイクルの貸出し
⑨ 似島臨海少年自然の家の有効活用策の検討	500万円 財源内訳 〔 一般財源 500万円 〕	似島臨海少年自然の家の有効活用を図るため、施設の運用形態や整備のあり方について検討する。

事業名	事業費	説明
地域おこし協力隊を活用した小河内地区の活性化支援	354万1千円 財源内訳 〔 財産運用収入 3万2千円 〕 〔 一般財源 350万9千円 〕	安佐北区小河内地区において、小学校跡施設を活用した地域づくりを進める。 地域おこし協力隊の配置 281万6千円 配置人員 1人 地域協力活動の実施 72万5千円 ①交流活動拠点としての小学校跡施設の運営 ②跡施設で開催されるイベントの企画・立案
⑨ 戸山地域・湯来地域における連携施策の検討	88万3千円 財源内訳 〔 一般財源 88万3千円 〕	戸山地域と湯来地域の更なる活性化を図るため、専門的知識を有するアドバイザーを招へいし、両地域の交流人口の増加につながる連携施策を検討する。
安佐市民病院跡地活用の推進	23万8千円 財源内訳 〔 一般財源 23万8千円 〕	安佐市民病院移転後の跡地活用について、地域の代表者等で構成する協議会を開催し、地域の理解と協力の下、跡地に導入する施設・機能の円滑な整備・運用に向けた検討を行う。

事業名	事業費	説明
地域コミュニティの活性化の推進	2,020万7千円 財源内訳 〔 一般財源 2,020万7千円 〕	“まるごと元気” 地域コミュニティ活性化補助事業 819万1千円 町内会・自治会、子ども会、地区社会福祉協議会等が、自主的・継続的に行う地域コミュニティの活性化に資する取組を支援する。 (拡充内容) 補助対象に子ども会を追加 (支援する取組) ①地域活性化プランの作成 地域が目指す将来像、課題解決のための取組メニューや取組体制について定めたプランを作成する。 補助率 10/10 限度額 50万円 ②空き家等を活用した住民間の交流拠点づくり 空き家等を活用して、地域活動や地域住民の交流の場となる拠点を作る。 補助率 10/10 限度額 50万円 ③地域のコミュニティづくりに資する取組 空き地を活用した菜園・花壇づくり プラチナ世代・リタイア世代等の地域デビュー支援 交流拠点におけるネットスーパー利用の環境づくり 住民勉強会の開催

事業名	事業費	説明																		
		他の地域等との交流を図る活動の実施 子どもたちの思い出づくりの取組 その他地域の活性化に資する地域独自の取組 (1事業当たり) <table> <tr> <td></td><td>補助率</td><td>限度額</td></tr> <tr> <td>初年度</td><td>5 / 5</td><td>10万円</td></tr> <tr> <td>2年度目</td><td>4 / 5</td><td>8万円</td></tr> <tr> <td>3年度目</td><td>3 / 5</td><td>6万円</td></tr> <tr> <td>4年度目</td><td>2 / 5</td><td>4万円</td></tr> <tr> <td>5年度目</td><td>1 / 5</td><td>2万円</td></tr> </table> 三世代同居・近居支援事業 1,201万6千円 子育てや介護などの支え合いを促進するとともに、地域コミュニティの次世代の担い手を確保するため、小学生以下の子がいる世帯が、親世帯近くの市内に住み替える（同居を含む。）場合に、引越し費用等の一部を助成する。 補助率 1 / 2 限度額 10万円		補助率	限度額	初年度	5 / 5	10万円	2年度目	4 / 5	8万円	3年度目	3 / 5	6万円	4年度目	2 / 5	4万円	5年度目	1 / 5	2万円
	補助率	限度額																		
初年度	5 / 5	10万円																		
2年度目	4 / 5	8万円																		
3年度目	3 / 5	6万円																		
4年度目	2 / 5	4万円																		
5年度目	1 / 5	2万円																		
⑨ エリアマネジメントの推進	45万5千円 財源内訳 [一般財源 45万5千円]	地域の良好な環境や価値を維持・向上させるための住民・事業主等による主体的な取組であるエリアマネジメントについて、その円滑な導入が図られるよう、ガイドラインの作成など全市のルール作りについて検討する。																		

事業名		事業費	説明	明
区	事業名		事業費	
東区	もてなしのまちづくり	「東区もてなしの場」の創出	436万9千円	
		花のある街並みの形成	91万9千円	
	地域資源を生かしたにぎわいづくり	二葉の里歴史の散歩道のブラッシュアップ	144万円	
		緑と水に親しむ環境づくりの推進事業	70万7千円	
		大学との地域連携によるまちづくり	21万5千円	
	みんなで支え合う地域づくり	地域ぐるみで子育て支援	99万4千円	
		市民の健康づくり	25万4千円	
		高齢者を支える地域づくり	32万7千円	
		みんなで支え合う地域のネットワークづくり（新規）	40万3千円	
		地域コミュニティの再生	84万8千円	
	計		1,047万6千円	
南区	海と島の魅力づくり	宇品の魅力づくり	286万4千円	
		似島の魅力づくり	167万円	
	地域の宝づくり	地域資源の発掘	66万1千円	
		地域資源の活用	166万6千円	
		地域資源の発信	163万9千円	
	ふれあいともてなしのまちづくり	広島駅周辺のコミュニティづくり	100万円	
	計		950万円	

事業名		事業費	説明
区	事業名		事業費
西区	地域資源を活用したまちづくり	三滝の自然や歴史の活用	30万4千円
		西区やまなみハイキングルートの活用	25万5千円
		西国街道沿線の歴史・文化の活用	59万3千円
		子ども神楽の継承支援	26万7千円
		地域資源等の情報発信	46万5千円
	にぎわいのあるまちづくり	水辺環境施設を活かしたイベントの開催	77万2千円
		出会いと交流の推進	126万2千円
		花を活用した「もてなしの場づくり」の推進	235万5千円
	元気アップをめざしたまちづくり	環境保全意識の向上促進	54万6千円
		夢はぐくむのびのび子育て	27万円
		西区ゆかりのプロスポーツクラブの支援	51万4千円
	住民が活動しやすいまちづくり	資金確保の場の提供	10万6千円
		まちづくりアイデア等の募集・活用	66万8千円
		まちづくり見学会の開催	9万2千円
	計		846万9千円
安佐南区	地域への愛着と誇りが持てるまち	魅力的なまちの顔づくり事業	69万5千円
		安佐南マイタウンレポーター事業	4万5千円
		ふるさと安佐南区再発見事業	34万6千円
	人と人のつながりを大切にするまち	NPOと地域の連携	2万9千円
		安佐南区民交流駅伝大会	65万円
		安佐南区花いっぱい運動	142万5千円
		めざせ子育てほっとタウンあさみなみ	57万4千円
		安佐南さわやかあいさつ運動	27万5千円
	土と緑に親しみ、自然の恵みと環境を大切にするまち	ルート77グリーン街道推進事業	204万8千円
		戸山の魅力PR	7万8千円
		ボランティアによる権現山憩の森整備事業	58万5千円
	地域と大学の交流と連携により、元気あふれるまち	大学と地域の連携	19万4千円
		あさみなみ区民大学の運営	36万3千円
		あさみなみ地学地就支援事業	13万9千円
	計		744万6千円

事業名		事業費	説明
区	事業名		事業費
安佐北区	ふるさとの自然発見	可部連山トレイルランinあさきたの開催	181万3千円
		ひろしま北里山マスター制度等の運用	153万2千円
	ふるさとの歴史・文化発見	あさきた神楽発表会の開催	144万1千円
	まちなか元気づくり	高陽地区のにぎわい創出	43万3千円
		可部線電化延伸を契機とした可部のまちづくり	187万4千円
	地域のきずなづくり	あさきた元気フェスタの開催	46万円
		冒険の遊び場の整備	39万2千円
		安佐北区花のまちづくり推進事業	52万6千円
	実りの里づくり	実りの里づくりの展開	74万6千円
	災害に強いコミュニティづくり	災害に強いコミュニティ“あさきた”をつくろう	47万円
	計		968万7千円
安芸区	地域のきずなづくり	花と緑と音楽のまちづくり	103万6千円
		ふなこしまチオコシ（新規）	37万3千円
		となり町との出会いと交流づくり	114万4千円
		高知県安芸市との交流	35万円
		地域のきずなづくり支援事業	110万8千円
	みんなでつくる元気なまち	里山あーと村ふるさと起こし	238万円
		阿戸地区活性化事業	142万円
		矢野にぎわいづくり	57万7千円
	自然にふれるやすらぎの空間づくり	市民が親しむ豊かな絵下山	18万1千円
		見ぬ友と心結ぶのろしりレー	54万9千円
	ふるさと魅力活用	ハイキングコースの整備	47万9千円
		瀬野川を活かそうプロジェクト・ふるさと散策の推進	50万5千円
		春です！瀬野川健康ウォーキング	15万7千円
		安芸区歴史探訪（新規）	12万9千円
	計		1,038万8千円

事業名	事業費	説明																	
超高速ブロードバンド環境の整備	4億3,028万5千円 財源内訳 〔 市債 3億3,470万円 一般財源 9,558万5千円 〕	中山間地・島しょ部における情報通信基盤の未整備による地域格差を解消し、市内のどこに住んでいても、必要に応じ十分にインターネットを利活用できる環境の整備に要する経費を補助する。 対象者 ㈱ちゅピCOMふれあい 対象経費 調査設計費、伝送路整備費、局舎施設整備費等 限度額 8億1,570万3千円（3年間分） 対象地域 超高速ブロードバンド環境の未整備地域 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th><th colspan="2">対象地域</th></tr> <tr> <th>30年度サービス開始予定地域</th><th>31年度サービス開始予定地域</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>南区</td><td>—</td><td>似島町</td></tr> <tr> <td>安佐南区</td><td>沼田町大字阿戸・吉山</td><td>—</td></tr> <tr> <td>安佐北区</td><td>安佐町大字小河内・久地の一部・後山の一部・宮野・筒瀬</td><td>可部町大字今井田、大林町の一部、安佐町大字鈴張の一部</td></tr> <tr> <td>佐伯区</td><td>五日市町上河内の一部、湯来町大字和田・白砂・伏谷・葛原</td><td>湯来町大字下・麦谷・菅澤・多田</td></tr> </tbody> </table> （スケジュール） 29年度 事業者選定、調査設計、整備工事 30年度 整備工事 31年度 整備工事	区分	対象地域		30年度サービス開始予定地域	31年度サービス開始予定地域	南区	—	似島町	安佐南区	沼田町大字阿戸・吉山	—	安佐北区	安佐町大字小河内・久地の一部・後山の一部・宮野・筒瀬	可部町大字今井田、大林町の一部、安佐町大字鈴張の一部	佐伯区	五日市町上河内の一部、湯来町大字和田・白砂・伏谷・葛原	湯来町大字下・麦谷・菅澤・多田
区分	対象地域																		
	30年度サービス開始予定地域	31年度サービス開始予定地域																	
南区	—	似島町																	
安佐南区	沼田町大字阿戸・吉山	—																	
安佐北区	安佐町大字小河内・久地の一部・後山の一部・宮野・筒瀬	可部町大字今井田、大林町の一部、安佐町大字鈴張の一部																	
佐伯区	五日市町上河内の一部、湯来町大字和田・白砂・伏谷・葛原	湯来町大字下・麦谷・菅澤・多田																	

(市 民 局)

事 業 名	事 業 費	説 明
2020年までの核兵器廃絶 を目指した取組の推進	2,713万7千円 財源内訳 〔 雑入 〕 395万5千円 一般財源 2,318万2千円	N P T再検討会議等国際会議の誘致 15万5千円 2020年に開催されるN P T再検討 会議などの国際会議の広島開催実 現に向け、国との協議を行う。 2 0 2 0 ビジョンキャンペーンの展 開 1,768万1千円 N P T再検討会議第2回準備委 員会・被爆樹木の植樹式への出 席 672万5千円 時 期 30年4月 訪問先 スイス・ジュネーブ市、 フランス・パリ市、ス 페인・ゲルニカ・ル モ市 核兵器禁止条約締約国会議への 出席 263万3千円 訪問先 米国・ニューヨーク市 核軍縮に関する国連総会ハイレ ベル会合への出席 247万5千円 時 期 30年5月 訪問先 米国・ニューヨーク市 平和首長会議国内加盟都市会議 総会の開催 107万9千円 時 期 30年11月 場 所 岐阜県高山市 平和首長会議国内加盟率100%に 向けた加盟要請活動の展開 72万3千円

事業名	事業費	説明
		全米市長会議年次総会への出席 336万9千円 時 期 30年6月 訪問先 米国・ボストン市 核兵器禁止条約の早期締結を求め る署名活動の展開等 67万7千円 ヒロシマ・ナガサキ原爆展の開催 534万6千円 (長崎市との共同事業) 場 所 ハンガリー・ブダペスト 市、フランス・カーン市、 ベルギー・イーペル市 内 容 原爆写真パネル、被爆資 料の展示、被爆体験証言、 ビデオ上映など 国内原爆展の開催 395万5千円 場 所 笠岡市、総社市、芦屋市
平和意識の醸成	255万8千円 財源内訳 〔 雑入 〕 255万8千円	折り鶴に託された思いを昇華させるた めの取組の推進 昇華に取り組む市民や民間団体等 への折り鶴の配付 148万5千円 折り鶴の運搬・保管 107万3千円

事業名	事業費	説明
被爆体験の継承・伝承	7億9,060万7千円 財源内訳 〔 国庫補助金 2億4,252万5千円 雑入 37万7千円 市債 4億5,030万円 一般財源 9,740万5千円 〕	被爆体験伝承者の養成 292万8千円 被爆体験を次世代に伝えていくため、伝承者を養成する。 被爆体験伝承者による伝承講話の定時開催 381万3千円 3年間の研修を修了した被爆体験伝承者による伝承講話を定時開催する。 平和記念資料館再整備事業 7億8,386万6千円 被爆の実相をより一層分かりやすく伝えるため、常設展示の全面的な更新を行うとともに、開館から60年以上が経過し老朽化している建物の改修を行う。 本館改修工事 7億1,678万3千円 本館展示整備等 3,978万4千円 発掘調査整理業務 2,100万円 仮設テント設置等 629万9千円 (スケジュール) 28年度 本館改修工事・展示整備等、東館構造補強工事、発掘調査 29年度 東館開館・本館閉館、本館改修工事・展示整備等、渡り廊下拡幅工事、発掘調査整理業務、仮設テント設置等 30年度 本館改修工事・展示整備等、発掘調査整理業務、仮設テント設置等 31年度 本館改修工事、仮設テント設置等

事業名	事業費	説明
原爆ドーム保存事業等基金の活用による事業展開	2億2,349万2千円 (一部再掲) 財源内訳 〔 国庫補助金 2,000万円 県補助金 235万3千円 基金繰入金 2億113万9千円 〕	平和記念資料館観覧料の改定による増収相当額を、原爆ドーム保存事業等基金に積み立て、被爆の実相を守り、広め、伝える事業を充実する。 平和首長会議インターンシップ 481万1千円 海外の平和首長会議加盟都市の若手職員等をインターンとして招へいし、平和首長会議事務局の業務に従事してもらう。 青少年「平和と交流」支援事業 700万1千円 平和首長会議の国内外の加盟都市の青少年に対し、被爆者の体験や平和への思いなどを学び、交流を深めるために実施している既存の事業への参加を支援する。 国連見学ツアーガイド等のヒロシマ研修 369万円 常設の原爆展を開設している国連の見学ツアーガイド等を招へいし、被爆の実相を理解するための研修を実施する。 NPT再検討会議等への高校生派遣事業 406万2千円 NPT再検討会議第2回準備委員会に高校生を派遣し、ヒロシマのメッセージの発信や平和のアピール等を行う。 時 期 30年4月 派遣先 スイス・ジュネーブ市

事業名	事業費	説明
		民有被爆建物等保存・継承事業への補助 7,000万円 補助率 10/10 限度額 非木造 8,000万円 木造 3,000万円 旧日本銀行広島支店の保存 7,875万3千円 (スケジュール) 28・29年度 実施設計、復原工事 30年度 復原工事 31年度 復原工事 平和記念公園レストハウスの改修(一部再掲) 2,260万円 旧中島地区被爆遺構の展示整備検討 231万6千円 平和記念公園内にある旧中島地区被爆遺構の保存・展示方法について、調査・検討を行う。 ピースツーリズム推進事業(一部再掲) 470万6千円 平和記念資料館収蔵資料の保存措置の強化 1,535万円 被爆資料の劣化状況の調査を行い、必要な保存措置を講じるとともに、被爆者証言ビデオのデジタル化を行う。 被爆資料の収集等の強化 846万5千円 海外の図書館等が所蔵する被爆資料の調査・収集を行うとともに、平和記念資料館と海外の博物館とのネットワーク強化に取り組む。

事業名	事業費	説明
		「ヒロシマから世界へ」ふるさと納税の推進 173万8千円 平和を目的とした寄附をする者に対し、自らも被爆の実相を広め、伝えてもらえるよう、平和記念資料館の図録等を贈呈する。
国際平和拠点ひろしま構想の推進	162万3千円 財源内訳 〔 一般財源 〕 162万3千円	世界恒久平和の実現に向け、広島県が策定した「国際平和拠点ひろしま構想」を推進する事業を広島県と共同で実施する。 復興・平和構築の研究 147万3千円 研究・教育機関の連携強化 15万円
犯罪や事故の起こりにくい安全なまちづくりの推進	1,180万円 財源内訳 〔 一般財源 〕 1,180万円	地域防犯カメラ設置補助 地域の自主的な防犯活動を補完するため、防犯活動を行っている町内会・自治会、防犯組合等に対し、防犯カメラの設置に要する経費の一部を補助する。 補助率 3／4 限度額 30万円／台 補助台数 40台

事業名	事業費	説明
比治山公園「平和の丘」に係る施設整備	2億1,658万円 (一部再掲) 財源内訳 〔 国庫補助金 73万3千円 〕 市債 1億1,510万円 一般財源 1億74万7千円	まんが図書館・御便殿広場整備 9,090万円 図書館前広場に屋根を設置するとともに、書庫を増設し、広場と図書館1階にイベント空間を確保するほか、緑陰読書を楽しめるよう、御便殿広場にベンチ等を設置する。 (スケジュール) 29年度 実施設計 30年度 工事 頼山陽文徳殿整備 2,740万円 頼山陽史跡資料館等と連携して講演会や被爆建物の見学会を行うなど、頼山陽の歴史や被爆の実相を伝える場として活用するため、屋根改修等の施設整備や耐震改修を行う。 (スケジュール) 29年度 実施設計 30年度 整備工事、耐震診断 31・32年度 建具改修、空調設備整備、耐震補強計画策定、耐震改修

事業名	事業費	説明
		現代美術館整備 1,910万円 現代美術による平和発信機能を強化するとともに、施設の魅力向上等を図るため、改修に係る基本設計を行う。 (スケジュール) 29年度 基本計画 30年度 基本設計 31～33年度 実施設計、改修工事 陸軍墓地整備（再掲） 3,258万円 比治山公園「平和の丘」に係る環境整備（再掲） 4,660万円
生涯学習関連施設の整備	5億9,576万7千円 財源内訳 国庫補助金 8,441万4千円 市債 4億3,250万円 一般財源 7,885万3千円	公民館整備 沼田公民館建替え 1億6,566万7千円 (沼田出張所、沼田老人いこいの家と合築) (スケジュール) 26～29年度 基本設計、実施設計、建設工事等 30年度 建設工事等、開館

事業名	事業費	説明
		公民館福祉環境整備 9,710万円 エレベーター設置 実施設計 700万円 五月が丘、河内 設置工事 9,010万円 己斐上、日浦 公民館の耐震化 2億6,200万円 耐震補強計画策定 6,290万円 南観音など25館 実施設計 6,690万円 草津など14館 耐震補強工事 1億3,220万円 中央、楠那 公民館一般整備 7,100万円
花と緑と音楽の広島づくりの推進	3,226万3千円 財源内訳 〔 雑入 350万円 〕 〔 一般財源 2,876万3千円 〕	「音楽のあふれるまちづくり」の推進 広島交響楽団等による花と音楽のイベント 1,000万7千円 時 期 春（30年5月12日） 秋（30年10月28日） 冬（31年2月2日） 場 所 広島国際会議場 平和の夕べコンサート開催 472万8千円 時 期 30年8月5日 場 所 広島市文化交流会館

事業名	事業費	説明
		モントリオール市姉妹都市提携20周年記念事業 951万円 芸術団の受入れ 456万2千円 時 期 30年6月 人 員 20人 内 容 ジャズコンサート等 芸術団の派遣 494万8千円 時 期 30年9月 人 員 7人 内 容 広島交響楽団による記念コンサート等 大邱広域市との交流推進事業 297万8千円 芸術団の受入れ 時 期 30年5月 人 員 35人 内 容 合唱団による記念コンサート等 威風堂々クラシック in Hiroshimaの開催 348万円 時 期 30年11月24・25日 場 所 市役所市民ロビー等10か所程度 まちかど音楽プロデュース 96万円 市民が身近なところでいつでも気軽に音楽を楽しめるよう、まちかどコンサートを開催する。 プロ音楽家による出前音楽授業 60万円 市内の小学校にプロの音楽家を派遣し、出前音楽授業を行う。

事業名	事業費	説明
浅野氏入城400年記念事業	1,386万8千円 (一部再掲) 財源内訳 [一般財源 1,386万8千円]	浅野氏が広島城に入城してから400年を迎える31年に向けて、記念事業を実施する。 (事業内容) ①浅野藩政期の歴史講座開催 ②啓発リーフレットの作成 ③広島城特別企画展の開催準備 ④城郭・城下町の標識等設置に係る調査 ⑤浅野氏の歴史をたどるマップの作成(再掲)
文化芸術の振興	9,003万1千円 財源内訳 [国庫補助金 3,634万6千円 一般財源 5,368万5千円]	「第17回広島国際アニメーションフェスティバル」の開催 7,547万1千円 実施主体 広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会、広島市、(公財)広島市文化財団 開催期間 30年8月23～27日 旧日本銀行広島支店での博物館資料の展示 1,160万7千円 本市が収集している博物館資料を有効活用し、海外移住と被爆前後の生活様式や風俗習慣をテーマにした展示を行う。 (スケジュール) 29年度 展示計画策定、展示準備 30年度 展示準備 31年度 展示

事業名	事業費	説明
		毛利氏関連の博物館等施設による連携事業 33万3千円 広島広域都市圏内にある毛利氏ゆかりの博物館等の施設が連携し、バスツアーの試験実施等を行う。 広島城二の丸の活用 262万円 広島城二の丸において、上田宗箇流の茶会、演芸等の鑑賞会の開催及び伝統工芸品の展示を行う。
地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の振興	4億6,031万7千円 財源内訳 〔 国庫補助金 385万円 県負担金 2,600万円 寄附金 1,051万9千円 雑入 568万1千円 市債 4億950万円 一般財源 476万7千円 〕	岡田運動広場整備 3億9,200万円 (スケジュール) 28・29年度 用地取得、造成工事等 30年度 造成工事 31・32年度 造成工事、建設工事 ⑨ 広島西飛行場跡地へのスポーツ施設の整備 5,200万円 県と連携して、広島西飛行場跡地に少年野球やソフトボール等の全国大会の開催が可能なスポーツ施設を整備する。 (スケジュール) 30年度 実施設計 31年度 造成工事 32年度 建設工事

事業名	事業費	説明
		スポーツセンターの耐震化 1,540万円 耐震補強計画策定 770万円 南区スポーツセンター 実施設計 770万円 西区スポーツセンター ⑨ 初心者向けスポーツ体験教室の開催 91万7千円 子どもの競技人口の減少率の大きい競技について、競技人口を増やすため、柔道及び剣道の初心者向けの体験教室を開催する。
スポーツ振興のための寄附制度の運用	213万1千円 財源内訳 〔 寄附金 213万1千円 〕	新しい「スポーツ王国広島」を目指し、地元プロスポーツチームの魅力を活かしたスポーツ振興のための寄附制度を運用する。 ふるさと納税制度の推進 175万3千円 1万円以上の寄附をした国内在住の個人（市民以外）に、広島東洋カープ、サンフレッチェ広島の応援グッズを贈呈する。 ナンバープレートの交付 37万8千円 原動機付自転車のナンバープレート交付申請の際に、2千円以上の寄附をした市民に、広島東洋カープ・サンフレッチェ広島のデザイン入りナンバープレートを交付する。

事業名	事業費	説明
東京オリンピック・パラリンピック等への対応	2,152万6千円 財源内訳 〔一般財源 2,152万6千円〕	事前合宿誘致活動 2,074万5千円 メキシコ合衆国の事前合宿等の受入れ 1,058万9千円 オーストラリア連邦への誘致活動 768万5千円 キューバ共和国への誘致活動 247万1千円 関連事業の推進 23万円 東京オリンピック・パラリンピックの開催に合わせて、スポーツと平和に関する国際会議の開催の検討などを行う。 ラグビーワールドカップ公認キャンプの誘致 55万1千円
スポーツ大会開催補助	9,270万円 財源内訳 〔一般財源 9,270万円〕	F I S E H i r o s h i m a 2 0 1 8 5,000万円 ジャパンウイメンズオープンテニス 2 0 1 8 250万円 2 0 1 8 ハンザクラスワールド広島大会 900万円 2 0 1 8 N H K 杯国際フィギュアスケート競技大会 1,000万円

事業名	事業費	説明
		第52回織田幹雄記念国際陸上競技大会 290万円 第23回ヒロシマ国際ハンドボール大会 450万円 第38回ひろしま国際平和マラソン 320万円 天皇盃第24回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会 900万円 第23回アジアカップひろしま国際ソフトテニス大会 160万円
サッカースタジアムに係る調査・検討	25万円 財源内訳 〔 一般財源 25万円 〕	魅力あるサッカースタジアムの整備に向け、スタジアムの多機能化等について調査・検討を行う。
地域コミュニティ活動の振興	3億9,440万円 財源内訳 〔 国庫補助金 8,613万2千円 県補助金 3,000万円 一般財源 2億7,826万8千円 〕	集会所整備 集会所福祉環境整備 5,100万円 便所改修等 集会所一般整備 5,500万円 集会所施設整備費補助 3,000万円 補助率 1／2 限度額 新築・購入 500万円 増築・改修等 270万円

事業名	事業費	説明
		集会所の耐震化 2億5,840万円 耐震診断 9,130万円 舟入南など44施設 耐震補強計画策定・実施設計 1億6,710万円 西平塚など43施設
男女共同参画社会の形成	351万1千円 財源内訳 〔 国庫委託金 193万5千円 〕 県補助金 6万3千円 〔 一般財源 151万3千円 〕	男女共同参画普及啓発事業 128万円 男女共同参画推進事業者の顕彰 12万1千円 事業所等向け男女共同参画支援講座の開催 18万5千円 男女共同参画啓発リーフレットの作成等 26万9千円 小中学生向け男女共同参画啓発用冊子の作成 70万5千円 D V防止・被害者支援対策 182万円 民間シェルターの支援 120万円 D V防止啓発リーフレットの作成等 62万円 働く女性・若者のための就労環境整備の推進 12万7千円 女性や若者が働きやすい、働きがいのある就労環境の整備を推進するため、中小企業に対して研修会を実施する。 男性の家事参画等への支援 28万4千円 主に子育て中の男性向けに、家事参画や職業生活と家庭生活の両立を啓発する冊子を作成する。

事業名	事業費	説明
国際交流・国際協力の推進等	2,138万2千円 財源内訳 〔一般財源 2,138万2千円〕	モントリオール市姉妹都市提携20周年記念事業 730万4千円 代表団の受入れ 92万7千円 時 期 30年6月 人 員 10人 代表団の派遣 637万7千円 時 期 30年9月 人 員 5人 大邱広域市との交流推進事業 172万7千円 代表団の受入れ 時 期 30年5月 人 員 12人 ブラジル日本移民110周年記念事業 283万円 代表団の派遣 時 期 30年7月 人 員 2人 シンガポール世界都市サミットへの出席等 252万1千円 時 期 30年7月 人 員 2人 国連訓練調査研究所（ユニタール）の研修プロジェクトに対する支援 700万円 ユニタールが広島で開催する「平和構築に向けた核軍縮不拡散のためのワークショップ」に要する経費の一部を補助する。